

エバポレーターは短時間で終わらせる！

～突沸を恐れて先生に叱られる前に～

①ウォーターバスの温度を適温に上げる

➤ ビビるとダメ、時間がかかる(=時間を失う)方が怖い

②フラスコの回転数を出来るだけ速くする

➤ 表面積が大きくなり、溶媒が早くとびやすい

③ウォーターバスにはフラスコの首までしっかりとつける

➤ ウォーターバスの水の量はその都度調節する

④ウォーターバスにつけたフラスコはビビらず寝かせる

➤ 高低差をなくし、溶媒がとびやすくする

⑤トラップ球の溶媒を捨てる

➤ 蒸気圧が上がるため、捨てた方が圧倒的に早い